

## 退職合意書

●●●●を甲とし、社会福祉法人●●●●（特別養護老人ホーム●●●●）を乙として、甲及び乙は本日以下のとおり合意した。

- 1 甲は、●●●●年●月●日をもって、乙を任意退職する。
- 2 乙は、甲に対し、前項の退職に関し、解決金●●万円（退職金●●万円から所定の源泉所得税等を控除した残額を含む金額）の支払義務があることを認める。
- 3 乙は、●●●●年●月●日限り、甲の指定する口座（●●銀行●●支店、普通預金、口座番号●●●●●●●●、名義人●●●●●●●●）に前項の金員を送金して支払う（送金手数料は乙の負担とする。）。
- 4 甲及び乙は、本件及び本合意内容について、正当な理由なく第三者に口外しないことを相互に約束する。
- 5 乙は、今後、甲の再就職先ないし再就職あっせん機関から乙との雇用契約に関する照会があった場合には、退職の事実のみ回答し、退職事由については回答しないものとする。
- 6 甲は、退職前後を問わず、乙の秘密情報や乙の関係者の個人情報、プライバシーに関わる情報などを、第三者に開示・漏洩したり、自ら使用したりしないことを約束する。
- 7 甲は、退職後1年間は、乙の事業所の所在する住所と同一の市町村内において、乙と競業する法人に就職し（従業員であるか役員であるかは問わない。）、あるいは競業する法人を設立し、または競業する業務を行わないことを約束する。
- 8 甲及び乙は、今後、互いに誹謗中傷するなど不利益な言動をしないことを約束する。
- 9 甲及び乙は、甲と乙との間の退職に関する話し合いが円満に解決したことを確認し、雇用契約期間中に生じた事情（潜在的に生じていた事情も含む。）及び退職に関し、民事、刑事、行政を問わず、いかなる責任追及も行わないことを相互に約束する。
- 10 甲及び乙は、甲乙間には、本退職合意書に定めるほか、何らの債権債務のないことを相互に確認する。

本合意の成立を証するため本書を2通作成し、各自記名押印の上、各1通を保有する。

●●●●年●月●日

甲 ●●●● 印  
乙 社会福祉法人 ●●●●  
理事長 ●●●● 印